

教育

教育の質が低下!

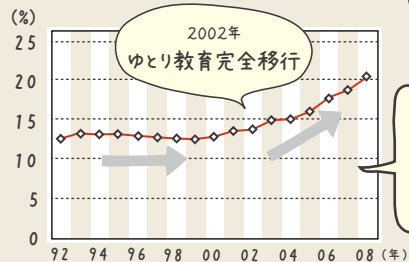
学力の国際順位が大幅下落

国際学習到達度調査(PISA)における日本の順位

	数学	科学	読解力
2000年	1位	2位	8位
2002年	ゆとり教育完全導入		
2003年	6位	2位	14位
2006年	10位	6位	15位

落ち続ける日本の順位

(文部科学省「国際学力調査」より)



ゆとり教育で公立学校の人気は落ち、私立受験志向が高まっている

首都圏の私立中学受験率の推移 (日能研「首都圏中学入試白書」より)

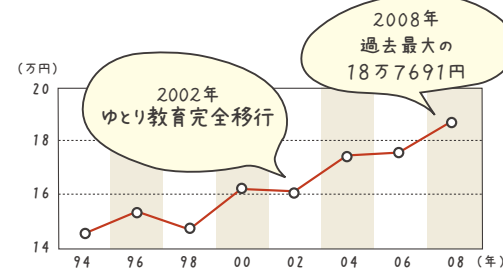
教育の質を上げる!

主要科目で世界1位を獲得する。

政策

教員の側に競争の原理を取り入れる

せきさたくま
教員間の切磋琢磨
ゆとり教育から完全に脱却
塾・私立に負けぬ公立学校の実現
塾費用等の家計負担が減る



公立の中学生の年間学習塾費の推移 (文部科学省「子どもの学習費調査」より)

1 教員間に「競争の原理」を働かせ、教員の能力とやる気を伸ばします

例えば、

- ・全国学力テストを学校別に公表し、教員の実績を測る。
 - ・教員に民間人(塾講師、ビジネスマンなど)を登用。
 - ・公立学校の運営を塾や予備校などに任せる。
 - ・塾を学校として認める。
- いじめ被害や不登校の児童・生徒の受け入れ先にもなります。

2 「民間の常識」を入れ、いじめを解決します

例えば、

- ・教育委員会に民間人を登用。
- ・教員にいじめを助長させないための「いじめ防止法案」を制定。

3 ゆとり教育から完全に脱却し、学力アップを図ります

2011年に予定されているゆとり教育一部見直しの内容は以下の通り不十分です。授業時間数・授業内容を完全に元に戻してゆとり教育と決別し、子供たちの学力アップを実現します。

	2002年 ゆとり教育導入	2011年 ゆとり教育一部見直し
小学校の授業時間	418時間削減	復活するのは278時間だけ
小学校の授業内容	約3割削減	削減された3割がすべて復活するわけではない

ゆとり路線から抜け出せていない

※高校無償化は、教育の質を落とすことになるため、廃止します